

親子のための災害対策事業



平成26年度市民活動公益事業補助金応募事業
NPO法人パートナーシップながれやま

私たちは 「NPO法人パートナーシップながれやま」です

- H13年7月 任意団体「ながれやまパートナーシップ」発足
 - ・ちば県民共生センターや近隣市の女性センターなどで学習してきたメンバーを中心に発足。
- H21年度～ 行政からの委託事業を実施
 - ・ママのための再就職講座やDV防止講座、女性のエンパワメント講座など男女共同参画に関する各種講座の企画・運営を受託
- H23年9月 千葉県からNPO法人の認証を受けました

26年4月現在、受託事業「わたしへのごほうび講座」卒業生から、子育て中の市民4名を審議委員に輩出。
女性の社会参画、男性の家庭・地域への参画を応援しています。

「流山子育てプロジェクト」と 協働して事業します

流山子育てプロジェクトとは...

- **H23～25**年度に開講した「わたしへのごほうび講座」(主催:流山市、企画・運営:パートナーシップながれやま)修了生によって発足した団体です。

勤労世代のネットワーク化、地域参加・参画を目指します



乳幼児を抱える市民の防災に関する現状・課題

1. 住んでいる地域の防災についての取り組みに関心がない

2. 乳幼児を抱える家庭に特化した防災・減災の情報が入手しづらい

3. 昼間、働き手は地域に不在であり、家族が分断されている

4. 地域にネットワーク・繋がりが無い

親子のための災害対策事業 事業目的

- 事業の対象

乳幼児を抱えた流山市民

- 事業の目的

- ・主に乳幼児を抱えた市民に防災について啓発する
- ・防災に、男女共同参画の視点を活かし、男女ともに積極的に防災に参画することを推進する
- ・日常の防災に対する意識を高め、災害に遭遇しても安全・安心が守られ、減災につながる地域づくりに寄与する
- ・地域の自助、共助を進め、安心のネットワークの構築を図る。

H25年度事業で制作

【完成！】子どもたちを災害から守る！
私にもできる防災・減災ノートIN流山



＜特徴＞

- ・子育て家庭向け
- ・減災に着目
- ・書き込み式
- ・男女共同参画の視点

防災・減災ノートを基に 防災キャラバン隊で啓発活動を行います！

啓発事業の対象は

- ①乳幼児を持つ家庭の保護者
- ②自治会やマンション等の理事会等
- ③防災に興味・関心のある市民

キャラバン隊の愛称は

「防災寺小屋



です！

防災寺子屋 は 防災・減災ハンドブックが教科書です

事業 ①

1. 幼稚園ママを対象
にプレ防災ワーク
ショップ実施

参加者 **10人**
(実施済)

今後のキャラバン隊
のあり方を検証する

事業 ②

2. 避難体験、防災
ワークの実施、
セントラルパークまつ
りに参加。

(**6月1日**)

テーマ「ザ・体験!

防災寺子屋Sole」

気軽に楽しみながら
学べる、ママ目線の
防災イベント

事業 ③

3. 防災寺子屋
SOLEワークショップ
実施

(**7月～12月4回予
定**)

子育てプロジェクトメ
ンバーが 担当する

事業 ④

4. 子育て世代のための
防災フォーラムIN流山

(**2015年2月予定**)

→乳幼児を抱える市民
を対象に、防災専門家
を招き、フォーラムを行う。

防災寺子屋 **s^ole** の進め方

40分程度

寸劇

1. 森のアトリエ黎明
2. セントラルパークまつり
3. 市内自治会など

キャラバン隊を組んで
「防災ワークショップ」に
取り組みます！

クイズ

市内各所で
防災減災ノートの
活用と普及に
取り組みます！

ワーク

事業を通じて目指す効果

子育て家庭も
安心できる防災知識の
普及に努めます

普

働き世代(特に父親)の
地域防災への参画を推進
します

自助・共助の創出

防災を通じた
地域ネットワークの
構築に寄与します

地域防災に
男女共同参画の視点で活躍し
ます

防災寺子屋 **sole** のキャラバン活動を通じて、
子育て家庭が安心して暮らせる流山をめざします！